

(21) 情報・広報委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

情報・広報委員会は、教育研究活動等の状況について、社会的説明責任を果たすとともに、戦略的な広報を推進することを目的に設置されている。審議事項は次のとおりである。

- i) 社会的説明責任（情報の公開及び開示）に関する事項
- ii) 広報（宣伝広告活動等を含む。）に関する事項
- iii) その他学長が必要と認めた事項

また、情報・広報委員会の中に「上越教育大学大学広報推進ワーキンググループ」を設置し、次の事項を審議した。

- i) ブランドイメージの確立
- ii) 地域との協働事業

イ 組織の構成及び構成員等

情報・広報委員会は、学長が指名した理事又は副学長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学校教育実践研究センター・情報メディア教育支援センターから教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学長が指名する附属学校副校長1人、その他学長が指名した者若干人で構成。またワーキンググループは、委員の中から2人、委員長指名で委員会外から3人で構成。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

情報・広報委員会は、6回（第33回～第38回）開催した。ワーキンググループは、11回開催した。

イ 審議された主な事項

主な審議事項は、①自己点検・評価、②年度計画に係る事項、③広報誌「JUEN」、④イメージ戦略、⑤第3期中期目標・中期計画に係る年度計画、⑥上越地域PR事業など、積極的に検討・実施した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等**ア ブランドイメージの確立**

- i) 広報ツールを広げるために制作した着ぐるみを学生・教職員に貸し出すため、使用マニュアル等を作成した。
- ii) デザイン相談ルームにおいて、デザインの相談及び大学広報に関するデザインの一元管理をした。
- iii) イメージ戦略として、大学オリジナルパッケージを制作し、上越地域の商店の協力の下、オリジナルパッケージに商品を詰め合わせ、オープンキャンパス等の大学主催の行事等で販売を行った。

イ 検討課題等

公式ホームページをさらに充実させ、大学の取組や教育研究の成果などを広く社会に発信していく必要がある。